



室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校

令和3年 9月号

校長 下反達二

学校教育目標「豊かな心を持ち、主体的・創造的に行動する子の育成」

「学校がスタートします」

暦の上では、処暑を過ぎ、朝晩の空気に秋の気配を感じられるころといわれていますが、まだまだ、残暑は続きそうです。いよいよ本日から学校が始まります。学校生活をスムーズにスタートするために大切なことは、「生活のリズムを整えること」です。まず、時間を決めて「早く寝る」「早く起きる」「朝ご飯をしっかり食べる」等、当たり前のことを実行することが、落ち着いた毎日を送る原動力になっていきます。健康管理にも十分注意して、充実した学校生活を送ってほしいと思っています。

新型コロナウイルスの感染拡大が日々、続いています。現在も緊急事態宣言が継続されており、茅ヶ崎市の感染レベルはレベル2からレベル3に引き上げられました。(本日付で、「新型コロナウイルス感染症に係る感染レベルに応じた学校対応等について」を配付しておりますのでご確認ください。) 先行きも不透明な状態ではありますが、児童の安全・安心を最優先に、市教育委員会のガイドライン等に基づき、「この状況下に応じてできること」「この状況下だからこそやらなければならないこと」を考え、日々の教育活動を継続的にしっかりと行っていきたいと考えています。基本的な感染対策である「3密の回避」、「マスクの着用」、「手洗い」、「換気」を徹底し、学校での生活時間の感染対策を改めて見直し、再確認しながら、指導してまいります。保護者地域の皆様にも、引き続きのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

<6年生修学旅行の中止について>

今年度の茅ヶ崎市・寒川町の小学校の日光方面への修学旅行については、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、全ての小学校で中止となりました。6年生の皆さんや保護者の皆様の思いにお応えすることができないこととなり、心よりお詫び申し上げます。代替案については、日程を含め現在検討中です。詳細が決まり次第、あらためてお知らせいたします。

<茅ヶ崎市いじめ防止サミット開催>

8月27日(金)、市内の全小中学校参加でいじめ防止サミットが開催されました。本校から「まごころ委員会」の6年生3名が、オンラインで参加しました。ワークショップの中では、3人で知恵を出し合いながら、全体に向けて自分たちの考えを堂々と述べていました。いじめを許さない心、人に助けを求める勇気、友達を大切に作る心、人の痛みに共感できる心などを大切にしていくために自分たちでできることを、参加者の児童・生徒が、熱心に語っていました。

子どもたちの中には、学校での集団生活や学習、友達関係などに不安を抱えることがあります。友達と関わる中では気持ちのすれ違いが起こることはあるし、嫌な思いをすることもあります。子どもたちは成長する過程で、様々な壁にぶつかり葛藤します。大きい小さいは別として、それを乗り越えてこそ成長があります。しかし、時には乗り越えられず、重い負担となってしまう場合もあります。そんな時、子どもは必ず何らかのサインを発信しているはずですが、子どもの発するサインを見落とさないように、あるがままの子どもを受け入れ、子どもの置かれている状況を見極めることが大切と考えています。私たち教職員も、子どもたちにしっかりと向き合い、成長を見守ってまいります。

今後、制限された学校生活が続く中でも、子どもたちが学校生活を楽みにし、前向きな気持ちをもって過ごせるよう室田小学校の教育活動を進めてまいります。改めてご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。